

# 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成26年1月31日

## 【事業所概要(事業所記入)】

|         |                                     |
|---------|-------------------------------------|
| 事業所番号   | 469080003                           |
| 法人名     | 株式会社 みさき                            |
| 事業所名    | グループホームあゆみ(2号棟)                     |
| 所在地     | 鹿児島県出水市荘973番地1<br>(電話) 0996-82-5511 |
| 自己評価作成日 | 平成26年1月31日                          |

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

|             |   |
|-------------|---|
| 基本情報リンク先URL | <a href="http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46">http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46</a> |
|-------------|---|

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

|       |                              |
|-------|------------------------------|
| 評価機関名 | NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構 |
| 所在地   | 鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号           |
| 訪問調査日 | 平成26年2月28日                   |

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

慣れ親しんだ地域の中で地域の方々・入所者の方・スタッフが共に歩んでいきたいという願いを込め、ホーム名を『あゆみ』にしました。入所者の思いを第一に考え、お一人おひとりに応じた支援を行い役割や楽しみを持って生活して頂けるよう努めています。広い敷地内には散歩や日向ぼっこができるスペースや畑があり、できるだけ屋外で過ごす機会を作るよう心掛けています。畑では入所者の方と一緒に季節の野菜を育て、新鮮な野菜は食事のメニューの中に取り入れています。また、ホール内にはテーブル席をはじめソファや人掛け用の椅子を配置し、思い思いに過ごせるよう居場所の工夫をしています。テーブル席では調理の下ごしらえや洗濯物たたみ等の家事の手伝いや、塗り絵や計算問題など興味を持たれる活動に参加できるように場面作りを行っています。今後もご家族とのつながりが途切れることがないよう訪ねてきやすい雰囲気を作りがけ、共に支えて行く姿勢を大切にしていきたいと思っております。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

| 自己評価               | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|--------------------|------|---|---|------|-------------------|
|                    |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>I. 理念に基づく運営</b> |      |   |   |      |                   |
| 1                  | 1    | ○理念の共有と実践<br>地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている                       | 利用者の尊厳と暮らしを第一に考え、スタッフ会議で話し合い作成した。玄関先に掲示し、理念を糧にケアが活かされているか振り返るようにしている。         |      |                   |
| 2                  | 2    | ○事業所と地域とのつきあい<br>利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している                      | 自治会に加入し、自治会長には毎回運営推進会議にも参加して頂いている。避難誘導の際にも協力を得られるようにしている。                     |      |                   |
| 3                  |      | ○事業所の力を生かした地域貢献<br>事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。                   | 地域の消防団の方を対象に認知症サポーター講座を受講してもらい、理解や支援が得られるよう努めている。介護職員資格取得者の施設見学の受け入れなども行っている。 |      |                   |
| 4                  | 3    | ○運営推進会議を活かした取り組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | 会議には自治会長、民生委員、家族、介護保険課の方の参加を得て施設の状況報告を行い、意見交換や助言等頂きサービス向上に活かしている。             |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|--|--|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 5    | 4    | ○市町村との連携<br>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。   | 利用者や業務に関する相談等を行ったり、情報を得、サービスの向上に努めている。運営推進会議でも指導や助言を常に頂いている。   |      |                   |
| 6    | 5    | ○身体拘束をしないケアの実践<br>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。 | 家族会を開催し、意見や要望を聞いたり、面会に来られた際に個々に尋ね、希望に添えるよう日々努めている。利用者にはコミュニケーションをとりながら聞くようにし、反映できるようつとめている。玄関先に意見箱を設置している。 |      |                   |
| 7    |      | ○虐待の防止の徹底<br>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている                                       | スタッフの意見を聞き、スタッフ会議で話し合い、全員が納得した上で業務できるようにしている。必要に応じて個人面談なども行い、意見や要望等聞くようにしている。                              |      |                   |
| 8    |      | ○権利擁護に関する制度の理解と活用<br>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。                                 | 市の職員を招き、権利擁護について勉強会を行った。必要性があった時、活用できるよう、これからも学ぶ機会を設け、支援に努めたい。   |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|--|--|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 9    |      | ○契約に関する説明と納得<br><br>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。                     | 契約書や重要事項等で説明し、不明な点がないか尋ねるようにしている。特に医療連携や重度化、入院、退所に関しては十分に説明を行い、同意を頂けるようにしている。                              |      |                   |
| 10   | 6    | ○運営に関する利用者、家族等意見の反映<br><br>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。                 | 家族会を開催し、意見や要望を聞いたり、面会に来られた際に個々に尋ね、希望に添えるよう日々努めている。利用者にはコミュニケーションをとりながら聞くようにし、反映できるようつとめている。玄関先に意見箱を設置している。 |      |                   |
| 11   | 7    | ○運営に関する職員意見の反映<br><br>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。                                 | スタッフの意見を聞き、スタッフ会議で話し合い、全員が納得した上で業務できるようにしている。必要に応じて個人面談なども行い、意見や要望等聞くようにしている。                              |      |                   |
| 12   |      | ○就業環境の整備<br><br>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。 | 職員が向上心を持ち働きやすい環境を作り、個々の努力や実績が給与や賞与に反映できるように努めている。  |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|--|--|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 13   |      | <p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>          | <p>ケアの実際と力量を把握した上でスタッフ全員が法人外の研修を受ける機会を作り、学んだ事を研修記録にまとめてもらい、スタッフ会議を利用し発表する場を設けている。法人内の研修や外部から招いての研修にも取り組んでいる。</p> |      |                   |
| 14   |      | <p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p> | <p>施設見学や研修の受け入れなど積極的に行っている。情報交換等も行いサービス向上に努めている。</p>   |      |                   |

| 自己評価                       | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|----------------------------|------|---|---|------|-------------------|
|                            |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b> |      |   |   |      |                   |
| 15                         |      | ○初期に築く本人との信頼関係<br><br>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | 不安なことや要望などコミュニケーションを取りながら、安心して頂けるよう努めている。又、他の利用者とも馴染めるような環境作りに配慮している。 |      |                   |
| 16                         |      | ○初期に築く家族等との信頼関係<br><br>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている            | 事前に得た情報を基に、家族が困っていること、不安な事など話し合いながら対応していくことで、安心して頂けるよう努めている。          |      |                   |
| 17                         |      | ○初期対応の見極めと支援<br><br>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている        | 利用者や家族より今までの経緯など聴き、どのような支援が必要か話し合い、安心して頂けるよう努めている。                    |      |                   |
| 18                         |      | ○本人と共に過ごし支え合う関係<br><br>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている                           | 洗濯物干しや畳み、食器洗い、拭き掃除など、出来る事は手伝ってもらっているようにしている。                          |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|--|---|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 19   |      | ○本人と共に支え合う家族との関係<br><br>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている         | 病院受診を含め、外出や帰宅など、家族の方に出来るだけ行って頂き、必要なものがあれば直接渡して頂くなど共に支え合っていく関係を築けるよう努めている。     |      |                   |
| 20   | 8    | ○馴染みの人や場との関係継続の支援<br><br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている                     | 馴染みの方の来訪や家族の協力を得て出かけたりして頂いている。  |      |                   |
| 21   |      | ○利用者同士の関係の支援<br><br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている                 | 利用者同士仲良く生活出来るよう考え、風船バレーや散歩等、全員参加して頂けるようにしている。又、出来ない方のお世話を積極的に手伝って下さる方もいらっしゃる。 |      |                   |
| 22   |      | ○関係を断ち切らない取り組み<br><br>サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | 退院後の様子を尋ねたり、お見舞いに伺ったりしている。  |      |                   |

| 自己評価                               | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------------------------------------|------|--|--|------|-------------------|
|                                    |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b> |      |  |  |      |                   |
| 23                                 | 9    | ○思いや意向の把握<br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。  | 勉強がしたい、自宅に帰りたい、温泉に行きたい等の意向をくみ取り、家族に協力を得ながら、その人らしい生活が出来るよう支援している。 |      |                   |
| 24                                 |      | ○これまでの暮らしの把握<br>一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている                                       | 本人や家族に生活歴等聴き、趣味や好きなことを入所後も継続できるよう努めている。                          |      |                   |
| 25                                 |      | ○暮らしの現状の把握<br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている   | 一人ひとりの過ごし方について把握しているが、心身状態の日内変動が激しかったりする中で、その方に合うような対応に努めている。    |      |                   |
| 26                                 | 10   | ○チームでつくる介護計画とモニタリング<br>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | 本人や家族の意見、居室担当を中心にスタッフで話し合い、アイデアを反映させるようにしている。                    |      |                   |



| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|---|---|------|-------------------|
|      |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 27   |      | <p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>          | <p>記入された個別記録を基に、申し送りノートやミーティングに反映させ、共通の介護が出来るようにしたり、計画の見直しに活かしている。</p>                |      |                   |
| 28   |      | <p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p> | <p>臨時的な病院受診や家族に代わり必要な物の買い物等、その時に生まれるニーズに対応するように取り組んでいる。</p>                           |      |                   |
| 29   |      | <p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>          | <p>地域の消防団との避難訓練を行ったり、自主訓練の際にも自治会長、消防団長の協力を得られるようにしている。周りの住民の方も常に気にかけて見守って下さる。</p>     |      |                   |
| 30   | 11   | <p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>       | <p>かかりつけ医は入所後も継続して受けられるようにしている。受診の際には体調管理表と利用者の状態を記載したものを渡してもらい適切な診断が得られるようにしている。</p> |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|--|--|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 31   |      | <p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>                       | <p>スタッフ会議等で処置や薬の変更、利用者の体調の変化等の情報提供を行い、著変を感じた時は相談してもらえよう働きかけている。</p>              |      |                   |
| 32   |      | <p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p> | <p>ある期間を経て、医師と家族を交えてカンファレンスを行って頂いたり、病院関係者と状況に応じて相談しながら、安心して治療が受けられるよう支援している。</p> |      |                   |
| 33   | 12   | <p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>  | <p>看取りまでは行っていないので、重度化してきた方にたいしては家族、医師と話し合いながら方針を決めていくようにしている。</p>                |      |                   |
| 34   |      | <p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>   | <p>救急法として心肺蘇生、ADEの使い方など消防署の方を招いて行っている。緊急な時は連絡網を使って救急搬送出来るようにしている。</p>            |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|---|--|------|-------------------|
|      |      |   | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 35   | 13   | <p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p> | <p>避難訓練を定期的に行い、スタッフ会議にて情報提供し、反省点を踏まえて改善している。</p> |      |                   |

| 自己評価                             | 外部評価 | 項目  | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|----------------------------------|------|---|---|------|-------------------|
|                                  |      |   | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| <b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b> |      |   |   |      |                   |
| 36                               | 14   | ○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保<br>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている                 | 個別的な言葉かけを心掛け、人格とプライバシーの尊重に努めている。  |      |                   |
| 37                               |      | ○利用者の希望の表出や自己決定の支援<br>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている                      | 思いや訴えを表出しやすいような問いかけを行い、声かけの声のトーンや言葉使いも考慮しながら接することが出来ている。                                  |      |                   |
| 38                               |      | ○日々のその人らしい暮らし<br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | つつい業務的な流れになりがちだが、スタッフ間で情報交換しながら、利用者に合った過ごし方を見出している。                                       |      |                   |
| 39                               |      | ○身だしなみやおしゃれの支援<br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している                                    | 洗面や入浴時等自己で整容可能な利用者には、自分のペースに合わせて行ってもらえるよう言葉かけをしている。                                       |      |                   |
| 40                               | 15   | ○食事を楽しむことのできる支援<br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている      | 野菜の下ごしらえやイリコのワタ取りなど手伝って頂いたり、積極的に茶碗洗いをして下さる方もいらっしゃる。食事は各テーブルにスタッフが座り、コミュニケーションが計れるようにしている。 |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|--|--|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 41   |      | ○栄養摂取や水分確保の支援<br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている        | 摂取能力に応じ、食事形態（刻み・ミキサー）や量を工夫している。一日の水分量を記録し常に摂取量を把握している。         |      |                   |
| 42   |      | ○口腔内の清潔保持<br>口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている                | 毎食後には必ず歯磨きや義歯の洗浄、うがいをして頂いている。義歯の方は毎晩、洗浄剤を使用し口腔内の清潔を保つよう支援している。 |      |                   |
| 43   | 16   | ○排泄の自立支援<br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている | 定期的に時間を決め誘導し、トイレでの排泄が出来るよう支援している。                              |      |                   |
| 44   |      | ○便秘の予防と対応<br>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる                 | 水分摂取量の集計や、体操、散歩などで体を動かして頂くよう心掛け、排便記録をチェックしながら内服薬にて予防に取り組んでいる。  |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|--|--|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 45   | 17   | ○入浴を楽しむことができる支援<br>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している                         | 入浴の時間帯は決めてあるが、不快な思いをしないように配慮し、安心して入浴されるよう心かけている。                                 |      |                   |
| 46   |      | ○安眠や休息の支援<br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している  | 飲み物の提供や話を聞いたり、照明にも配慮しながら安眠出来る環境を作っている。   |      |                   |
| 47   |      | ○服薬支援<br>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている   | 診察記録の確認を行い、処方薬を常に把握している。服薬時には本人の名前、日付等、声に出し、間違いがないよう再確認しながら内服して頂いている。            |      |                   |
| 48   |      | ○役割、楽しみごとの支援<br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている                                | 天気のいい日の日光浴や散歩を行い気分転換や洗濯畳み等の手伝いをして頂いている。買い出しにお連れした際、食べたいお菓子を選んでもらい、おやつに出すようにしている。 |      |                   |
| 49   | 18   | ○日常的な外出支援<br>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。 | 季節に応じ外出を行い、週に一度買い物に同行して頂いている。又、家族の方との外出や、本人の希望で週に3回、温泉に出かけられる方もいらっしゃる。           |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価   | 外部評価 |                   |
|------|------|--|--|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況   | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 50   |      | <p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>   | <p>紛失の恐れもあるので個人のお金は持ってきて頂いていないが、週1回の買い物を通し、お金の大切さを理解して頂けるよう支援している。</p>                             |      |                   |
| 51   |      | <p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>   | <p>家族への連絡を希望される時は、スタッフが家族へ連絡を取り、本人の思いを伝え、来訪して頂くことが多い。</p>  |      |                   |
| 52   | 19   | <p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>利用者と一緒に作った毎月のカレンダーや季節の花等を飾ったりして心地よく過ごして頂けるよう努めている。静かさを望まれる方がいらっしゃるので、テレビの音や向きなど注意するようにしている。</p> |      |                   |
| 53   |      | <p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>   | <p>お一人おひとりが思いの場で過ごせるよう努めている。共用空間より一歩入れば各居室になっているので、独りになられたい時には自室で過ごされたりしている。</p>                   |      |                   |

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 自己評価  | 外部評価 |                   |
|------|------|--|---|------|-------------------|
|      |      |  | 実施状況  | 実施状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 |
| 54   | 20   | <p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>各居室はベッド、クローゼット、トイレがあるのみで本人と家族の方で家具や好みのものを持ち込んで頂けるようにしている。</p>  |      |                   |
| 55   |      | <p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>   | <p>安全な環境作りに関しては、スタッフ同士の連携をしっかりと行い、より自立した生活が送れるよう引き続き工夫して行きたい。</p> |      |                   |



## V アウトカム項目

|    |   |   |               |
|----|---|---|---------------|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。<br>(参考項目：23, 24, 25)   |   | 1 ほぼ全ての利用者の   |
|    |   | ○ | 2 利用者の2/3くらいの |
|    |   |   | 3 利用者の1/3くらいの |
|    |   |   | 4 ほとんど掴んでいない  |
| 57 | 利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。<br>(参考項目：18, 38)           |   | 1 毎日ある        |
|    |   | ○ | 2 数日に1回程度ある   |
|    |   |   | 3 たまにある       |
|    |   |   | 4 ほとんどない      |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。<br>(参考項目：38)                 |   | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |   | ○ | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |   |   | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |   |   | 4 ほとんどいない     |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。<br>(参考項目：36, 37) |   | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |   | ○ | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |   |   | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |   |   | 4 ほとんどいない     |

|    |  |   |               |
|----|--|---|---------------|
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。<br>(参考項目：49)                                 |   | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |  |   | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |  | ○ | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |  |   | 4 ほとんどいない     |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。<br>(参考項目：30, 31)                       |   | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |  | ○ | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |  |   | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |  |   | 4 ほとんどいない     |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。<br>(参考項目：28)                   |   | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |  | ○ | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |  |   | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |  |   | 4 ほとんどいない     |
| 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。<br>(参考項目：9, 10, 19) |   | 1 ほぼ全ての家族と    |
|    |  | ○ | 2 家族の2/3くらいと  |
|    |  |   | 3 家族の1/3くらいと  |
|    |  |   | 4 ほとんどできていない  |

|    |  |   |               |
|----|--|---|---------------|
| 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。<br>(参考項目：9, 10, 19)                  |   | 1 ほぼ毎日のように    |
|    |  | ○ | 2 数日に1回程度ある   |
|    |  |   | 3 たまに         |
|    |  |   | 4 ほとんどない      |
| 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。<br>(参考項目：4) |   | 1 大いに増えている    |
|    |  | ○ | 2 少しずつ増えている   |
|    |  |   | 3 あまり増えていない   |
|    |  |   | 4 全くいない       |
| 66 | 職員は、生き活きと働いている。<br>(参考項目：11, 12)                                       |   | 1 ほぼ全ての職員が    |
|    |  | ○ | 2 職員の2/3くらいが  |
|    |  |   | 3 職員の1/3くらいが  |
|    |  |   | 4 ほとんどいない     |
| 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。   |   | 1 ほぼ全ての利用者が   |
|    |  | ○ | 2 利用者の2/3くらいが |
|    |  |   | 3 利用者の1/3くらいが |
|    |  |   | 4 ほとんどいない     |
| 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。                                     |   | 1 ほぼ全ての家族等が   |
|    |  | ○ | 2 家族等の2/3くらいが |
|    |  |   | 3 家族等の1/3くらいが |
|    |  |   | 4 ほとんどいない     |